

米国航空宇宙局(NASA)の2008会計年度予算案の概要について

2007年2月14日
参事官付

2月5日(米国時間)、米国の2008年度(2007年10月1日～2008年9月30日)の予算教書が公表された。米国連邦政府予算案及びNASA予算案の概要は以下のとおり。

1. 米国連邦政府予算案

ブッシュ米大統領は、2008年度の予算教書(予算要求書)を議会に提出するとともに公表。2008年度の連邦政府予算案の総額は2兆9020億ドル、前年度の2兆7840億ドルから約4.2%増。今後5年間で財政赤字を解消させる目標を掲げ、国防・安全保障費を除いた裁量的経費の伸びは1%増と、物価上昇率を下回る水準に抑制した緊縮型予算案としている。

2. NASA 予算案

(1) 概要

- 2008年度NASA予算案は総額173億940万ドル。2007年度NASA予算案(大統領要求※)167億9230億ドルと比べて約3.1%増。

※ なお、2007年度NASA予算に関する議会審議は未了。現在、歳出規模を2006年度並みとする暫定予算にて執行中。1月31日に下院は大統領要求から5.5億ドル減額の

162.5億ドルを決議。今後上院で審議の予定。

(2) 各会計項目の予算

① 概要

- 2008年度予算案において前年度と比べて大きな変化は見られない。
- 探査システム予算は、2008年度予算案では前年度大統領要求比5%減(2007年度予算案では約30%増(前年度執行計画比)と高い伸びであった)。
- ISS/シャトル関連予算を含む宇宙運用予算が約11%増加。主にデータ中継衛星「TDRSS」2機の新規調達に伴う増額とみられる。
- 宇宙科学、地球観測、航空予算はほぼ同規模又は微増で推移。宇宙科学予算は昨年来削減の可能性が指摘されていたが微増。

② JAXA に関する事項等

- シャトルミッションは、2007年、2008年とも「4回から5回」との記述(NASA会見時配布資料)。2008年は4～5回(ハッブル宇宙望遠鏡のミッションを含む)、2009年は4回、2010年は1回の飛行を計画。必要であれば、2010年の飛行を追加するかもしれない。2008年9月のハッブル宇宙望遠鏡のミッション後に、スペースシャトル「アトランティス号」は引退するかもしれない。有人宇宙船「Orion」の運用開始時期(2014年以前)は従来どおり。

(3) グリフィン長官会見(2月5日)概要

- 2008年度予算の増額要求は、米国が宇宙及び航空研究においてリーダーシップを取る事への大統領によるコミットメントを示す。

- 全米科学アカデミー(NAS)のレポートに従いGPMの予算を編成した。最初のコア衛星の打上げは2013年より以前。2014年には副衛星の最初の1機目を打上げ。
- 地球観測衛星「LANDSAT」後継機と気象変動科学プログラム「Glory」ミッションの予算を増額した。
- 大統領の航空研究開発政策に基づき、航空研究予算を増額した。
- シャトルの飛行再開及び運用経費の予想以上の高騰、2007年度歳出案の遅れ、2007年度予算の探査関連予算の削減のため、2014年までに行う新型システム(Orion)導入について懸念している。
- 商業軌道輸送サービス「COTS」の調達経費が増大する恐れがあり、予算以上に増加した場合は宇宙運用費用の削減、後年度の無人月探査計画の縮小を行う。無人月探査の国際協力は順守する。

以上

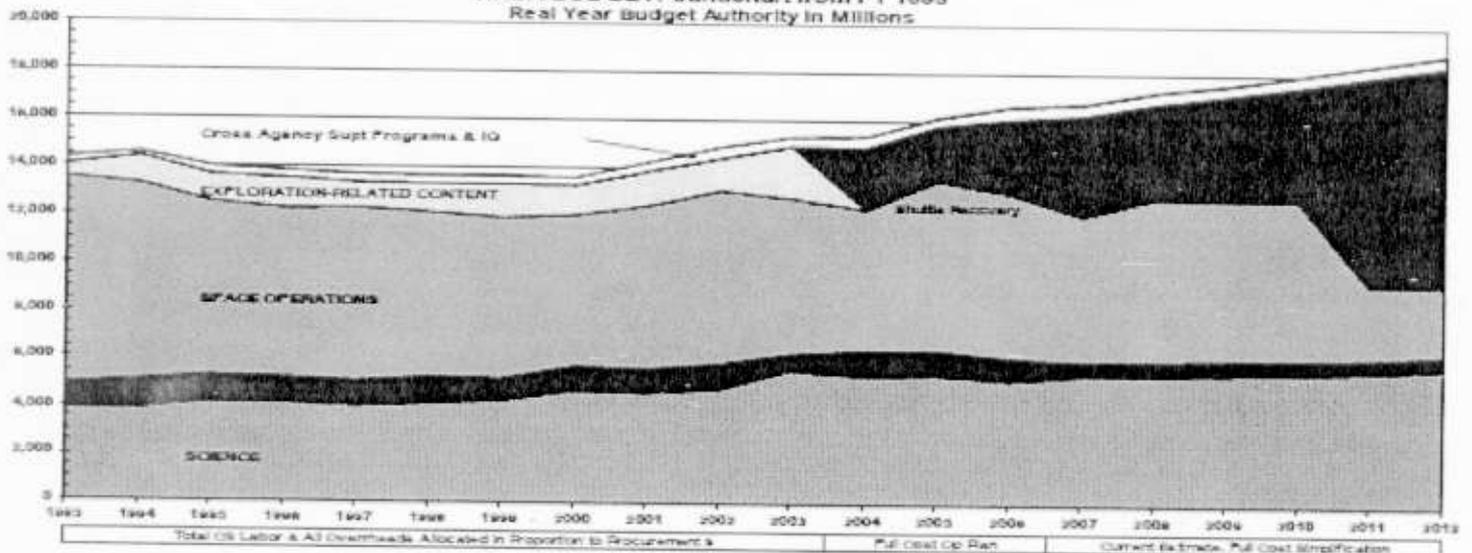
NASA2008 年度予算要求

項目	2007 暫定	2008 要求	前年増減比%
科学、航空、探査	10650.6	10483.1	-1.57
科学	5466.8	5516.1	0.90
地球科学	1464.5	1497.3	2.24
太陽系物理	1028.1	1057.2	2.83
惑星科学	1411.2	1395.8	-1.09
天体物理	1563.0	1565.8	0.18
探査システム	4152.5	3923.8	-5.51
コンステレーションシステム	3232.5	3068.0	-5.09
先端技術	920.0	855.8	-6.98
航空研究	529.3	554.0	4.67
航空技術	529.3	554.0	4.67
横断的支援プログラム	502.0	489.2	-2.55
教育	167.4	153.7	-8.18
応用ビジネス	97.4	103.1	5.85
革新的パートナーシップ	215.1	198.1	-7.90
共通技術	22.1	34.3	55.20
探査技術	6108.3	6791.8	11.19
宇宙運用	6108.3	6791.8	11.19
スペースシャトル	4017.6	4007.5	-0.25
ISS	1762.6	2238.6	27.01
宇宙飛行支援	328.1	545.7	66.32
監察総監	33.5	34.6	3.28
総額	16792.3	17309.4	3.08

※ 2007 年度予算は、議会決定未了の暫定予算。なお、2008 年度予算案では科学、探査システムの予算項目に一部変更があったため、2008 年度予算案の予算項目に合わせた比較としている。

2012 年までの NASA 予算見通し

NASA BUDGET: Sandehart from FY 1993
Real Year Budget Authority in Millions



出典: NASA 配布資料